

# NOSAI 高知

2018  
新年号  
第15号



新年のご挨拶

特集 年男・年女

年男・年女の方々に一年の抱負を書いていただきました。

食べてみんなえ おからコロッケ

香南市 公文さん夫妻

備えの種をまこう。 

# —大きな変革の年— 収入保険制度・制度改正の 普及に全力で



組合長理事  
松田達夫

新年明けましておめでとうございます。組合員の皆様にはご健勝で良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は台風の度重なる襲来により被害が相次ぎ、特に21号については東部地域の園芸施設に甚大な被害が発生し、職員総動員により損害評価を行い共済金の早期支払いに努めた年でありました。また通常国会におきましては、農業災害補償法の一部改正に伴い、組織運営委員会を設置し、協議

法律名も農業保険法に改正され、新たに収入保険制度が新設されます。いよいよ今秋から加入申請の受付が始まります。この制度はこれまで補償対象が自然灾害だけであつたものが、価格の下落や病気、けが等農家の経営努力では避けられない収入減少を補償し、更に品目も限定されません。NOSAIでは相談窓口を開設するなど周知徹底を図り、収入保険の推進に努めて参りたいと考えておりますので、

よろしくお願い致します。

さて、今年4月で合併から5年目になります。総代会や理事会などにおきまして、ご質問やご意見をいただきました定款・規則の見直しにつきましては、

していくことになりました。県下の農業情勢や組合員の減少等を考慮しながら、これから組織運営の在り方についてもう一度議論し、より良い組合運営ができるよう、現在の役員任期内におきまして一定の方向付けを致し、総代会にお諮り致したいと考えております。また、本所事務所の建設につきましては、現在建設工事に着手しております。今年の5月末には完成の予定であります。30年度の総代会からは新事務所での開催ができると思っております。

本年、NOSAIは大きな変革の年を迎えます。収入保険制度の開始、農業災害補償制度の大大幅な改正など、新しい時代の幕開けの年となります。我々役員一同は組合員の皆様の経営安定のため、制度の普及に努めて参ります。本年も何卒よろしくお願い申し上げまして、年頭

組合長  
副組合長  
理事

松田 達夫	門田 博文	谷末 達雄	吉永 義量
岡村 ひとみ	時久 幸一	二宮 明男	野島 ひとみ
北村 楠瀬 博彦	田岡 北村	藤原 野中	大野 宮地
清文 健祐	池田 大野	福永 明神	中島 福永
成彦 修	西山 中島	千枝 一郎	酒井 山崎
元和 雅市	早苗 章一	健夫 成彦	久保 雅市

監事  
代表監事

# 2018 年男・年女

新年明けましておめでとうございます。  
平成 30 年は、「戌年」。戌年生まれには、  
勤勉で努力家が多いと言われています。  
そんな戌年生まれの6人の年男・年女の  
方に 2018 年の抱負をお聞きしました。

健 康 で  
過 ごす。

山本 小百合さん  
(田野町)  
昭和45年生まれ

貯 金 し ま す!

努 力

近森 靖弘さん  
(香美市)  
昭和33年生まれ

= 今 年 も =  
何 に で ど  
= ト ライ !!

山添 美佐さん  
(中土佐町)  
昭和33年生まれ

おいしつを  
作る勉強!

西井 大介さん  
(宿毛市)  
昭和57年生まれ

素 敵 な  
女性になりたい!

久保 遥香さん  
(土佐町)  
平成6年生まれ

# 高知の 地酒特集

高知県は全国でも屈指のお酒大国。東西にわたって18の蔵元があります。今回は新年にもぴったり、飲みたくなるおいしいお酒を紹介します。

四 高知酒造  
株式会社

五 株式会社  
無手無冠

六 藤娘酒造  
株式会社

三 ばうむ合同会社  
本山蒸留所

二 どぶろく工房  
香南

一 有限会社  
仙頭酒造場



どぶろく工房  
香南

香南市吉川町  
吉原785-1  
0887-55-3891

二  
榮壽 どぶろく



水は室戸の海洋深層水、米は土作りからこだわった自家産の酒造好適米「吟のさと」を使用し、米・麹ともに35%まで精白しています。三段仕込みで通常のどぶろくより低い温度(6~18°C)でゆっくりと発酵を促しています。吟醸香と呼ばれる果実香を思わせる華やかさ、味の良さ、味の切れを追求しました。



有限会社  
仙頭酒造場

安芸郡芸西村  
和食甲1551  
0887-33-2611

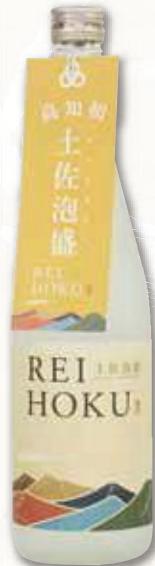


一 土佐しらぎく  
斬辛 特別純米酒

明治36年創業の仙頭酒造場。手間暇惜しまない“手造りの酒造り”で、心地良い飲みやすさを追求しています。「土佐しらぎく」は、世界最大級の市販酒鑑評会“酒コンペティション2017”の純米吟醸部門第1位、“全米日本酒歓評会”的純米部門準グランプリなど、受賞も多数。柑橘系の爽やかな香りで、その名の通り斬れの良い辛口酒です。季節のお料理とともににお楽しみください。

### 三 土佐泡盛

REIHOKU



ばうむ合同会社  
本山蒸留所

長岡郡本山町  
吉野173  
0887-72-9900

お米日本一コンテストで最優秀賞受賞の「土佐天空の郷」に、吉野川源流の美しい水と高知清酒酵母を使用した、土佐生まれ土佐育ちの泡盛。日本酒のようにさらっとした口当たりですが、あとから泡盛の黒麹を感じる深みのある味わいです。柑橘類との相性がよく、小夏ジュースで割るのがおすすめ。上品な甘みと柔らかな口当たりで、女性にも試しやすい泡盛です。

四

純米吟醸  
瀧嵐



高知酒造  
株式会社

吾川郡いの町  
勝賀瀬780-2  
088-897-0314

1946年創業。酒造りに必要となる良質な水を求めて、現在の「いの町勝賀瀬」で醸造を行っています。食品業界最大の見本市「アヌーガ2017」では、高知酒造の4商品が金賞銀賞を受賞しました。純米吟醸瀧嵐は、歌人・吉井勇が愛した酒としても知られ、「瀧嵐 このうま酒を酌む時の 恋にかも似る 酔心かな」という歌も残っています。爽やかな吟醸感の清純派酒です。

五

無手無冠  
純米酒生酒



株式会社  
無手無冠

高岡郡四十町  
大正452  
0880-27-0316

明治26年創業の株式会社無手無冠。「地酒とは、自分たちが日頃食べているお米で作ったもの」との思いから、蔵人自らが地元農家とともに農薬不使用・有機肥料で栽培したヒノヒカリを使用しています。こだわりの米と米麹だけを原料に丹念に手作りした純米酒は、スッキリとした口当たりで、米本来の旨味が特徴です。

六

純米吟醸  
四十の風



藤娘酒造  
株式会社

四十市中村新町  
4丁目5  
0880-34-4131

日本最後の清流四十川の伏流水を仕込み水に使用した純米吟醸酒。四十市西土佐大宮産の酒造好適米、「吟の夢」を使用しており、淡麗でスッと喉を通るキレのよい辛口の味わいは、名前のイメージ通り爽やかな風のように口の中を流れていきます。フルーティでさっぱりとした飲み口が特徴です。冷やしてお召し上がりください。

市内の酒屋や量販店で購入いただけます。

# NOSAI からのお知らせ

## 水稻共済細目書異動 申告票の提出について

まもなく、水稻共済細目書異動申告票の受付が始まります。配布方法はお住まいの市町村によって異なりますが、個人への配布または面談での受付にて行います。

お配りする異動申告票には昨年（29年産）の作付状況を記載しています。お手元に届きましたら、30年産の作付予定を筆ごとに記入、押印の上、異動申告票配布時にお知らせする期限までにご提出ください。

面談で受付を行う市町村の場合は、受付時に30年産の作付予定をお知らせください。

記載方法など、不明な点がありましたらお近くの支所までお問合せをお願いします。

※水稻の作付け予定がない場合でもご提出ください。

※今年初めて水稻を作付けされる方、水稻を作付けしていないのに異動申告票が届かない方は、お近くの支所までご連絡ください。

## 事務所移転のお知らせ

本所（高知市）と中央支所（日高村）及び中央家畜診療所（佐川）は30年6月、いの町枝川に事務所を移転します。

また、土佐支所の高知市、旧本川村と四万十支所の須崎市は30年度中央支所のエリアに変更する予定です。詳しくは次号でお知らせします。

## ゆるキャラグランプリ終了

11月18日に三重県にて決戦投票が行われ、ノーサイくんは企業部門で9位の結果となりました。期間中は、多くのご声援とご投票をいただき、ありがとうございました。

## お見舞い

平成29年は、台風により県内各地で大きな被害が発生しました。被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈りいたします。

# 農機具 譲ります。

今回も新しい使用者を探している農機具を紹介します。譲り受け希望者は、本所の広報担当者（☎088-822-4346）まで連絡をお願いします。出品者をご紹介しますので、価格等をご相談ください。なお、紹介は1月24日からとなります。

※NOSAIは紹介のお手伝いのみを行い、購入者や価格の決定等の仲介は行いませんので、ご了承ください。



メーカー / イセキ

市町村 / 南国市

使用年数 / 不明

備考 / 取りに来てくれる方へ無料で。  
型式はISEKI GREV、  
ドライボイ30R、  
ドライボイGC400、  
ドライボイ35-R 応相談

※写真はドライボイ35-Rです



容量 / 2,000ℓ

使用年数 / 10年

市町村 / 宿毛市

価格 / 応談

備考 / 屋内使用のため

綺麗です



メーカー / ヤンマー

型式 / HK80XL

使用年数 / 15年

市町村 / 宿毛市

価格 / 応談

紹介希望申し込みをメールでも受付します。下記のメールアドレスに①氏名、②希望農機具を明記して送付してください。1月24日に出品者紹介をメールにて行います。アドレス:kouhou@nosai-kochi.or.jp

使っていない農機具はありませんか？譲り渡しを希望される方は、お近くのNOSAIまでご連絡ください。

# 農業災害補償制度が見直されます

農業災害補償制度は、農業者の減少・高齢化、保険ニーズの多様化などの時代の変化を踏まえ、サービスの向上及び効率的な事業執行による農業者の負担軽減の観点から、収入保険制度の導入と同時に、以下のように見直されます。農作物共済は、平成31年産の農作物に係る責任から、家畜・果樹・畑作および園芸施設は平成31年1月1日以降に共済責任期間が開始するものから適用が開始されます。

## 農業災害補償制度 見直し内容

区分	現行	見直し後
農作物 共済	25歳以上の耕作は当然加入	平成31年産より任意加入
	一筆方式	平成33年産まで廃止 ※大災害等の場合は1年又は2年延長
	新設	地域インデックス方式 ※統計データを用いて共済金を支払う方式
	新設	一筆半損特例(半相殺・全相殺・地域インデックス方式) ※収穫量の減収が50%以上の圃場について、坪刈り等を要さずに50%減収として共済金を支払う(選択制)
	無事戻し	平成33年までの間に廃止
家畜 共済	死廃共済と病傷共済のセット加入	死廃共済と病傷共済を分離して選択可能
	期首の資産価値で評価して補償	棚卸資産的家畜は事故発生時の資産価値で評価
	家畜の異動の都度申告が必要	期首に年間の飼養計画を申告し、期末に掛金を調整
	初診料以外を全額補償	平成32年1月より責任が開始される診療費は、初診料を含めた診療費全体の1割を自己負担
	家畜の導入後2週間以内の事故は原則共済金の請求不可	共済金を請求できる事故(外傷等)を周知 共済加入者間で取引された家畜は請求可能
果樹 共済	家畜商経由でと畜場で牛白血病と診断された場合、共済金の対象外	家畜商経由の場合も共済金の対象
	特定危険方式	平成33年産まで廃止
	新設	地域インデックス方式 ※統計データを用いて共済金を支払う方式
畑作物 共済	無事戻し	平成33年までの間に廃止
	一筆方式	平成33年産まで廃止 ※大災害等の場合は1年又は2年延長
	新設	地域インデックス方式 ※統計データを用いて共済金を支払う方式
園芸施設 共済	無事戻し	平成33年までの間に廃止
	短期での加入が可能	平成31年1月より通年での加入が基本
	無事戻し	平成33年までの間に廃止



このたびCSR（企業の社会的責任）活動の一環として、土佐支所では特殊詐欺の防止を目的とした自動販売機を設置しました。自動販売機は防犯意識啓発を意識したデザインとなつていて、商品の購入時には特殊詐欺防止を目的としたメッセージが流れます。電話やメールなどを使用して、架空の話でお金を騙し取る特殊詐欺にお気をつけください！

## 防犯への取り組み

# 建物共済 Q&A

平成29年7月1日に新しくなった建物共済で、よくある質問にお答えします。

## Q1.火災共済と総合共済の違いは?

A. 火災共済は掛金が安く、少ない負担で加入できます。

支払い対象となる主な事故は、火災や落雷です。総合共済は、火災共済の補償に台風による風水害や地震、噴火、津波などの自然災害への補償が追加となります。

## Q2.NOSAIの建物共済が新しく変わったのはどんなところ?

A. 7月1日の仕組み改定により、地震の補償割合が30%から50%に拡充されました。

総合共済の加入限度額も2千万から4千万に引き上げられました。さらに小損害実損てん補特約が新設され、30万円までの小規模な損害を実損害額で満額補償できるようになりました。ほかにも臨時費用の給付割合が10%~30%までの選択式になり、補償内容が拡充されています。

<損害の例>農家Aさん

再取得価額 建物1500万円、家具類1200万円  
共済金額 建物 500万円、家具類 600万円加入  
※再取得価額:保険対象物と同程度のものを再取得するのに要する額

※共済金額:加入していただいた契約額

①落雷で家具類(テレビとDVDプレーヤー、パソコン)が損害を受け、損害額15万円だった。

通常  $15\text{万円} \times 600\text{万円} / 1200\text{万円} \times 80\% = 93750\text{円}$ (損害共済金)

見直し 損害額15万円<小損害限度額30万円  
→15万円(損害共済金)

②台風の強風によって瓦が剥げ、損害額が25万円だった。

通常  $(25\text{万円}-1\text{万円}) \times 500\text{万円} / 1500\text{万円} = 8\text{万円}$ (損害共済金)

見直し 損害額25万円<小損害限度額30万円  
→25万円(損害共済金)

## Q3.小損害実損てん補特約の付帯条件は?

A. 1棟の建物(家財道具を含む)の補償金額が1000万円以上加入されている場合です。

火災共済の補償内容での加入の場合は1200円、総合共済で加入の場合は3970円の掛金が加算となります。(総合共済で加入する場合には、本契約に総合共済の加入が必要です)

<付帯の例>

①火災共済 住宅1000万円、家具類500万円、共済金額計1500万円加入

②火災共済 住宅500万円、家具類500万円、共済金額計1000万円加入

③住宅 火災共済500万円、総合共済500万円、共済金額計1000万円加入

※同じ建物に火災共済もしくは総合共済のいずれかに加入していて、共済金額の合計が1000万円以上ですので付すことができます。

## Q4.小損害実損てん補特約を付帯すると、門垣やカーポートも補償に含まれる?

A. 補償には含まれません。

建物と構造上一体となっていない、同一敷地内にある門・塀・垣や工作物(カーポート、住宅から独立した差掛け等)は、加入者が共済目的(補償の対象)とする旨を申し出ないと補償の対象とはなりません。

万一の補償は、  
NOSAIの建物共済で

仕組み改定により補償内容が拡充され、特約も充実しました。  
ご加入のお申込やお問い合わせは、お近くの支所までお願いします。



# 収入保険 Q&A

今回は、収入保険の対象者と対象収入について解説いたします。

平成31年1月からのスタートに備えて、  
収入保険の疑問にお答えします！

## Q1. 現在青色申告を行っていません。また、兼業農家や小規模農家なども青色申告を行うことはできますか？

**A** 青色申告を実施すると特別控除や専従者控除等、大きなメリットがあります。毎年3月15日までに青色申告承認申請書を税務署に提出することにより、その年の當農分から青色申告を行うことができます。また農業の形態や規模は関係なく、一定の帳簿を整備し、記帳を行うなどの要件を満たせば誰でも青色申告を行うことができます。

## Q2. 青色申告実績が5年分ない場合の補償限度額は具体的にどのようにになりますか？

**A** 加入時に青色申告の実績が4年以上あれば補償限度の80%で加入することができます。実績が4年未満の方は1～3年間の実績に応じて、70%、75%、78%と補償限度が決まります。

## Q3. 収入保険制度の対象となる農産物はどのようなものですか？

**A** 農業者が自ら栽培管理を行い、販売している農産物の販売収入全体が対象となります。対象品目の限定はなく、ほとんどの農産物をカバーします。  
※収入減少だけでなくコストも補填する事業の対象品目（牛マルキンなど）は除きます

NOSAI高知ホームページにて、収入保険制度と類似制度の比較シミュレーションができます。  
「NOSAI高知」で検索の上、ぜひ一度ご試算ください！

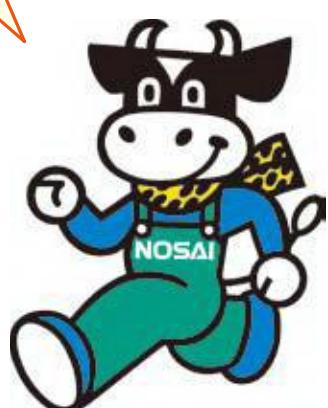
## Q4. 収入保険制度では、加工品も対象になるのですか？

**A** 加工品については原則として販売収入に含めないこととしていますが、所得税法の農業所得として申告されているものや簡易な加工品（精米・荒茶・梅干しなど）は対象となります。

## Q5. 自分で生産した米だけでなく、他から仕入れた米も含めて販売収入に計上している場合、自分で生産した米の販売金額のみを仕分けることができませんが、どうすればよいですか。

**A** 自ら生産した米と、他から仕入れた米を販売している方が、税申告上、米の販売金額をまとめている場合は、補助フォームを用いて、自ら生産した米の販売金額のみを抜き出して整理する必要があります。金額による仕分けが困難な場合は、仕入れた米と生産した米の数量の比を用いて仕分けるなどにより、自ら生産した米の販売金額のみを計算することとしています。

収入保険加入要件の青色申告を新たに始めたい方は、3月15日までに申請をお忘れなく!!



# だいすき♡



又川さん夫妻▲

みんな仲良くて、  
健やかな成長が  
楽しみ。

おじいちゃん、  
おばあちゃんより

いつもおいしいお米  
をありがとうございます。健康  
に気を付けて長生き  
してね。

歩乃香・春真・  
尊真・侑大より

▼左から歩乃香ちゃん、春真くん、尊真くん、侑大くん



津野町でハウスミョウガと  
水稻を栽培する又川さん夫妻。  
29年は収穫時期に雨が多く、  
取材時はコンバインで刈れな  
い水稻を家族総出で手刈りの  
真っ最中で、4人は仲良く留  
守番中でした。

## おからコロッケ



### ●材料(5人分)

サバ缶(味付)…1/3缶 濃口醤油…少々  
乾燥キクラゲ…3g 油揚げ……5枚  
おから…100g お好みでにんじ  
砂糖……少々 ん、しいたけなど

### ●作り方

- ①フライパンにサバ缶と水で戻したキクラゲを入れ、キクラゲに火が通ったらおからと調味料を入れて混ぜ合わせる。
- ②裏返した油揚げの中に①の具材を入れ、油で揚げる。表面がきつね色になれば完成。

な豆腐料理のほか、ツガニや川エビなど季節の旬の数々。気さくな店主との会話の中でいたく素材の味を生かした料理は、故郷の実家に帰ったようなどこか懐かしい気持ちにさせてくれます。

今回紹介してくれるのは、息子さんが店主を務める宮川豆腐店のおからを使つたコロッケ。「おからにはたくさん栄養素が含まれており、美容と健康に嬉しい食材です」と宮川さん。ポイントは衣に油揚げを使うことで、「香ばしい風味がつきます。調理もしやすいですよ」と笑顔で話してくれました。

## 民宿NOKO

☎・FAX 0880-46-2149  
〒787-0816  
幡多郡三原村下切576



▲自慢の豆腐を手に宮川さん

津野町
祖父 又川 武好さん(72)
祖母 登志枝さん(65)
孫 歩乃香(ほのか)ちゃん(10)
孫 春真(はるま)くん(7)
孫 尊真(とうま)くん(4)
孫 高橋 侑大(ゆうだい)くん(8)



喜んでもらえるのが  
楽しみで、テキスト  
を見て色紙へ書いた  
り絵手紙にしたりして  
います。

一眼レフや木彫り、竹細工や藤細工をしてきましたが、絵を描くことが一番好きですね。60歳から絵手紙教室へ通い始め、65歳で個展を開催。65枚の絵手紙を展示了。比島郵便局で絵手紙を飾つていただいたり、高知新聞の「声ひろば」へ絵手紙を載せていました。ただいたこともあります。現在は書画教室へ月1回通つて、大津絵や遊書を習つており、畠仕事や絵に忙しい毎日です。人にあげて喜んでもらえるのが

# 見てみて

高知市  
山下 京子さん(69)



あなたの自慢を募集中!!

ワンちゃん、ネコちゃんやお宝などなんでもOKです！あなたの自慢を紹介しませんか？ご紹介いただける方は、本所の広報担当者（☎088-822-4346 メールアドレス kouhou@nosai-kochi.or.jp）まで連絡をお願いします。

# NOSAIクイズ??

東洋町の海の駅から、東洋町の太陽の恵みをいっぱい受けた  
ぽんかんを使用した「ぽんかんドリンクと加工品セット」をクイズ  
正解者の中から9名の方にプレゼント。奮ってご応募ください。

# 問題

# 収入保険制度の加入に必要となる税の申告方法は何色申告でしょう? (ヒント9ページ)



【麻暮方法·宛先】

左記のとおり、もしくは  
下記QRコードを使用してメールにてご応募ください。

【応募締め切り】

平成 30 年 1 月 24 日（水）当日消印有効

※応募によって得られた個人情報は、賞品の発送以外の目的には使用しません。

※当選者は「NOSA | 高知」第16号で発表いたします。

※ご応募はお1人さま1回限りとさせていただきます  
(複数回のご応募は無効となります)。

## No.14 クイズ 当選者発表

渡辺 美智子(四万十町) 下谷 真理(黒潮町) 樋口 千紗(安芸市) 石川 靖朗(大豊町)  
岡本 佳子(香南市) 櫻間 隆支(仁淀川町) 上田 真美(土佐町) 堅田 幾子(須崎市)  
(敬称略) 一般社団法人香南市親睦協会「山北ちかく3kg」をお送りしました

一般社団法人香南市観光協会「山北みかん3kg」をお送りしました。

# 笑顔で農業

香南市  
くもん 俊介さん(36)  
公文 優子さん(36)  
ゆうこ



▲収穫作業をする公文さん夫妻

## 家族みんなで協力

香南市香我美町の公文さん夫妻。両親とともに、露地みかん15ha、ハウスみかん21haを栽培しています。

俊介さんは、就農14年目で、ハウスみかんの経営を任せられており、「山北みかん」という地域のブランド品なので、品質を維持できるように肥培管理や水分調整には気を使っています」と話します。

農作業後には、小学校の陸上部のコーチや、11月頃には県の無形文化財の「山北棒踊り」の練習をするなど忙しい俊介さんに對し、「地域の仕事もあつて大変だと思うけど、頼りにしています」と話す優子さん。

一方、「両親や上の子どもに助けてもらひながら、何とかやつています」と3人の子育てと農業の両立に奮闘する優子さんに、俊介さんは「いつも笑顔で頑張ってくれてありがとう」と感謝しています。子ども達も箱詰めしたみかんの仕分けを手伝うなど、一家で協力して作業を進めています。

29年産は収量が平年より若干少なく、9月の長雨の影響を受け水分が少し多かったものの、味はまずまずだったと評価する俊介さん。「今後は、ハウス栽培の規模を増やし、極早生に挑戦したい」と前を見据えています。

# 農家の声

組合広報紙にたくさんのご意見・感想をいただきありがとうございました。一部を紹介します。

◇夫とトルコキキョウを栽培しています。「NOSAI高知」で他の農家さんの特集などを見て励みにしています。

(芸西村・37歳・女性)

◇様々な理由で農業離れが進む中、頑張っている大規模農家さんの紹介は嬉しく思っています。企画でした。先週の土日で米の刈り取りも終了し、ほっとしたことでした。農業の盛んな四十町で親より受け継いだ田んぼは守っていこうと思っています。

(四十町・62歳・女性)

◇退職後スタートした野菜作り6年目になります。元々土が大好きだったので、すごく楽しい毎日です。無農薬で虫取りも大変ですが野菜が美味しいです。

(須崎市・66歳・男性)

◇「食べてみんかえ」が毎号楽しみです。台風により被害があり、NOSAIのありがたさを実感しています。

(南国市・72歳・女性)

◇若い就労者の方々が地域で頑張っていることがわかり、「地産地消」に少しでも参加できればと思います。

(南国市・63歳・男性)